



## 2011年度 NPO 法人キーパーソン21 事業報告

### 【キーパーソン21の活動目的】

ひとりでも多く子どもたちに将来について考えるきっかけを持たせ、視野を広げ社会へ旅立つことの自覚と自立心を促し、夢と勇気をもって、生き生きと自己実現へ向かってすすめる喜びを知ってもらうこと。

### 【2011年度の目標】

#### 1. ファンドレイジング強化

協賛団体および連携団体数拡大を目指し、連携企業が増え、2012年度港区内の中学校において企業の子ども応援プロジェクトを推進するきっかけとなった。

2. 青年層（学生）が社会に進出した際のスキルアップを目的に、「キーパーソン21の日！」を毎月21日に9回開催し、広く一般に公開、会員も自由に参加できる場を作った。主な内容はプレゼン能力アップを目的としたプログラム実施報告と社会人から広く知識を吸収する「おもしろい仕事人がやってくる！」とした。

### 【小中高生に対するキャリアプログラム実施事業】

実施校からの要望に応え一校の実施ごとに1プロジェクトとし学生会員が運営の中心となって、会員、連携実施企業の協賛協力を得て実施した。障がいのある子ども達へのキャリア教育も行った。12校（施設）14プロジェクト25クラス805名にキャリア教育プログラムを行った。学校外においては、教育施設、保育施設と連携し「親子で夢発見プログラム」を3回実施した。

## 1. プログラム開発

### 小中高生対象

「すきなものビンゴ&お仕事マップ」「かっこいい大人ニュース」「コミュニケーションゲーム」のマニュアルの改訂を行った。

### 高校生対象

- ・開発3年目の「個別アクションプログラム」2日間のプログラムとしてマニュアルをほぼ完成させた。
- ・高校生の仕事学びプロジェクト「ジョブスタ」－自分×北いわて、再発見。一文部科学省復興教育支援事業において、北岩手の地元の魅力を伝えるプログラムの開発に着手した。

### 大学生対象

- ・開発2年目の「就活サポートプログラム」のバージョンアップを行った。

### シニア世代対象

- ・シニア向けプログラムをコミュニティビジネス発掘に通用するプログラムを開発した

## 2. 学校参加研修

- ・一般向け学校参加研修講座を8回開催した。（「すきなものビンゴ&お仕事マップ」2回、「コミュニケーションゲーム」3回、「かっこいい大人ニュース」2回、「個別アクションプログラム」1回。）80名（新規会員45名、継続会員35名）が複数のプログラムを受講し、のべ176名が参加した。
- ・連携実施企業へ実施前トレーニングを3回で合計41名を対象に行った。
- ・ファシリテーター1級の認定委員会を2回開催し、3名の1級認定を行なった。
- ・1級受験講座を1回開催した。

## 3. 協賛協力企業開拓

継続企業13社、連携実施企業として2社から協賛企業として協力支援を受けた。また、営業ツールの整備をし、「企業の子ども応援プロジェクト」として港区を中心として営業活動を行い、新たに3社の協賛を得た。



## 【キャリアプログラムの普及啓発事業】

### ア. ファシリテーター養成事業（パートナー連携事業）

- ・株式会社全教研により、塾内の生徒75名を対象に「すきなものビンゴ&お仕事マップ」を2回実施した。
- ・いわてキャリアコンサルタント研究会により、小学校2校2クラス54名、高等学校1校1クラス17名、合計61名を対象に「すきなものビンゴ&お仕事マップ」を実施した。
- ・個人のパートナーにより、仙台市の小学校1校2クラス70名を対象に「すきなものビンゴ&お仕事マップ」を実施した。

### イ. 講演会実施事業

講演を次の通り行った。

- ・2012/2/4 かわさきソーシャルビジネスフォーラム テーマ「企業・地域・市民との連携」
- ・2011/12/17 みんなのみたか テーマ「活動の報酬は何ですか？」
- ・2011/12/2 明治大学公共政策大学院 テーマ「社会起業」（「政策研究」の授業内で）
- ・2011/11/28 ジョブカフェいわてカシオペア キャリア教育への取り組みテーマ「企業と学校の連携のために」
- ・2011/10/10 社会起業大学 総合プロジェクト学部 ワークショップ
- ・2011/07/06 神奈川県立中央農業高等学校「高卒生の就職についての概要、対策について」株式会社進路企画
- ・2011/07/08 獨協大学「NPO論 - 人を変える・地域を変える・世界を変える」（経済学部教授高松和幸の授業内で）
- ・2011/05/27 神奈川県立川崎北高等学校「求人票の見方・履歴書の書き方、就職マナー指導・模擬面接指導」
- ・2011/05/13 東京都立第一商業高等学校「就職マナー、面接のポイント・注意点、模擬面接指導」
- ・2011/04/25 神奈川県立麻生高等学校「面接のポイント・注意点、模擬面接指導」

### ウ. 普及啓発事業

#### 広報活動

Webサイト、メールマガジン、学生ブログ および 代表ブログ、Twitter, Facebook, チラシといった媒体を使用して、ファンドレイジング強化、会員数増大と会員の帰属意識向上という活動目標に基づいて広報活動を行った。多くの新しい支援獲得や既存会員の継続性を高める目的で活動報告ブログを新設し、各活動履歴からリンクさせる等、活動報告を強化した。

- ・Webサイト運用 Webサイト管理、更新※8,000~9,000PV/月 から年間平均10,000PV/月 サイトへ成長。
- ・メールマガジン配信、通常号：月1計12回、特別便：随時計25回）、特別便は、チャリティカレッジ・キーパーソン21の日！・ファシリテーター養成講座等の告知など配信。
- ・Twitter：643フォロワー、Facebook：473いいね！（2012.5.31現在）で運用中。
- ・Google Adwords 広告(7日間トライアル)Google 検索エンジンを使ってターゲットを絞った広告表示。
- ・プログラムレターを実施プロジェクトごとに作成、配布。
- ・ニュースレターは、実施プロジェクトごとに学生が作成配信した。

#### メディア掲載

- ・2012/4/1 社会教育 2012年4月号財団法人全日本社会教育連合会発刊 社会教育団体紹介 「子どもが“わくわくエンジン”を発見して、生き生きと生きる社会の実現に向けて」
- ・2012/3 文部科学省委託調査「教育関係NPO法人に関する調査研究」
- ・教育関係NPO事例集NPO法人NPOサポートセンター発行
- ・2012/2/3 -JK RADIO-TOKYO UNITED J-WAVE ラジオ KONICA MINOLTA COME TOGETHER 出演
- ・2012/1/19 NPO法人CRファクトリー 実績紹介
- ・2011/11/7 まなびアンテナ2011 まなびアンテナ制作局 「夢発見プログラム」将来の仕事や夢を考えよう！



- ・2011/11/2 オルタナ No. 26 オルタナ発行 「子どもたちに仕事の夢を！」(オルタナ・オンライン)
- ・2011/6/1 月刊「生涯学習」6月号株式会社国政情報センター発行(文部科学省生涯学習政策局政策課 主管)
- ・生涯学習を仕事にする「子育てからの学び」
- ・2011年春 まなびアンテナ 2011 多摩の未来をちゃんと考える会 “たまみちゃん”(NPO 法人 USEC 内 「まなびアンテナ」事務局) 発行

## 【社会参加支援事業】

### ア 青年層支援事業(大学生)

キーパーソン 21 が実施する様々なプロジェクトに青年層(学生)が主体的に参加すること、及びキーパーソン 21 の多くの会員と話合いの場に参加することにより、マネージメント、営業等の能力を取得することが出来る

- ・プログラム実施プロジェクトの運営を、学校実施プロジェクト 12 プロジェクト、学校外実施プロジェクトの 3 プロジェクトを運営した。
- ・各部門のプロジェクトへ参画した。
- ・活動ブログで報告を行い 37 記事を更新した。
- ・2011 年度登録学生数 30 名(3 月末 6 名が卒業)。学生の募集説明会を 4 回開催し、15 名入会した。
- ・学生の活動の度合いを〔事務局学生スタッフ〕〔コアメンバー〕〔一般〕の 3 区分とし、学生の希望に合わせて選べるようにした。学生コアメンバーミーティングは 1 回/週、登録学生ミーティングは 1 回/月開催した。

青年層を対象にしたセミナーとして下記を開催した。

- ・1月21日『プレゼンテーション基礎講座』久保田成氏 日本マイクロソフト

キーパーソン 21 の日!

・「キーパーソン 21 の日!」を毎月 21 日に 10 回企画 9 回開催し、(うち 1 回は台風にて当日中止) 延べ 244 名の会員及び一般社会人が参加した。

### イ 大人～シニア対象セミナーの実施事業

川崎市役所労働雇用部から受託したシニア向けセミナー 2 回開催した。

- ・8月31日 わくわく推進計画“第三の居場所”(居場所としてコミュニティービジネスリコメンド) 参加 18 名。外部講師の講演が特に好評だった。受託セミナーのあとキーパーソン 21 自主イベントとして個人個人のコミュニティービジネス計画の相談会を実施。参加 8 名(計画 9 件)と盛況だった。
- ・3月16日 わくわく推進計画“始めるコミュニティービジネス”(コミュニティービジネス起業に特化したもの) セミナーを開催。参加 7 名。ここでも講演(同一講師)が好評、サンプルとして事業内容と参加案内を限定した為、参加者が少なかったが、ビジネスプラン等学ぶ点は多くあった。その他、「キーパーソン 21 の日!」“おもしろい仕事人”として講演 1 名、活動報告 1 名が行った。

有識者の協力を得てチャリティーカレッジ

- ・10月22日『ビジネスパーソンの成長を決めるビジネスマインド』酒井穰氏 フリービット取締役
- ・2月18日『障がい者の「はたらく」を考える』渡邊幸義氏 アイエスエフネットグループ代表

次世代育成カンファレンス

人材育成に取り組む NPO や団体と協働し、第一回次世代育成カンファレンスを開催した。基調講演に慶応大学の花田光世氏を招き 80 名を超える参加者があった。(実施は、24 年 4 月 17 日)